

東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト」

## 早期教育プロジェクト2024 in 東京

### チェロ部門

2024年7月28日 [日] 13:45 開講 東京藝術大学音楽学部 第2ホール

講師 中木 健二 (東京藝術大学音楽学部 准教授) / ピアノ 稲生 亜沙紀

- 13:55 受講生① (中1) フォーレ：エレジー ハ短調 Op.24
- 14:40 受講生② (中2) シュレーダー：チェロ教本 ポリューム1  
Op.70, No.24 リー
- 15:25 受講生③ (中2) ハイドン：チェロ協奏曲 第1番 ハ長調 Hob.VIIb:1 第1楽章
- \* \* \*
- 16:20 受講生による発表会
- \* \* \*
- 17:05 藝大生による演奏披露 チェロ：鈴木 永愛 (東京藝術大学音楽学部1年)  
カサド：無伴奏チェロ組曲 I Preludio – Fantasia  
II Sardana (Danza)  
III Intermezzo e Danza Finale  
ベートーヴェン：魔笛の主題による7つの変奏曲 変ホ長調 WoO.46
- 17:35 講評・質問タイム

※公開レッスンを受講するお子様 (小・中学生) のプライバシー保護の観点より、  
関係者(保護者・取材)および本学公式スタッフ以外の会場内での録音・録画および写真撮影は、固くお断りいたします。

# 早期教育プロジェクト2024 in 東京

藝大と地域とが協働して取り組む、逸材発掘プロジェクト。2014年度に文部科学省国立大学機能強化事業の一環として始まり、藝大教員が日本各地に赴いて、子どもたちにレッスンをを行います。

東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト」は、音楽家を目指そうという子どもたちの夢を応援することを目的に2014年度に始まりました。全国のホールや自治体、さまざまな団体の皆さまに支えられ、また2018年度からは全日本空輸株式会社様からのご支援もいただいて、本学の教員が全国各地を訪れています。11期目となる2024年度は9都市での開催を予定しています。少子化や経済的理由による芸術家の道を歩む若者が減少し、しかもかなり早い段階で夢を断念してしまうという状況は簡単には変わるものではありません。しかし各地で子どもたちの瑞々しい感性とスポンジのような吸収力、来場した皆さまの音楽への熱量に触れるたびに、互いに刺激し合い音楽を深めることの意義を感じています。このプロジェクトが一つのきっかけとなって、夢へ向かう気持ちや音楽することの喜びが地域にいつそう広がることを心から願っています。

東京藝術大学音楽学部長 杉本 和寛



©塩澤秀樹

講師

中木 健二 (なかぎ けんじ)

東京藝術大学を経て渡仏。パリ国立高等音楽院、スイス・ベルン芸術大学ソリスト・ディプロマコースの両校を首席で卒業。第5回ルトスワフスキ国際チェロ・コンクール第1位。第16回 FLAME音楽コンクール(フランス)優勝。第1回Note et Bien国際フランス音楽コンクールでグランプリならびにドビュッシー特別賞、ブーレーズ特別賞受賞。紀尾井ホール 室内管弦楽団メンバー。第11回名古屋音楽ペンクラブ賞受賞。現在、東京藝術大学音楽学部准教授。



©Junichiro Matsuo

ピアノ

稲生 亜沙紀 (いのう あさき)

東京藝術大学音楽学部附属音楽高校、同大学を経て、チューリッヒ芸術大学および東京藝術大学大学院を修了。第9回東京音楽コンクール第3位、市川市文化振興財団第27回新人演奏家コンクール最優秀賞受賞。第69回ジュネーヴ国際音楽コンクールセミファイナリスト、及び特別賞受賞。平成24年度文化庁新進芸術家海外研修員。サントリーホール室内楽アカデミー第3・4期フェロー。現在東京藝術大学室内楽科および国立音楽大学附属中高非常勤講師。



藝大生による演奏

鈴木 永愛 (すずき えのあ)

6歳よりチェロを始める。  
第9回日本学校合奏コンクールソロ部門にて金賞および文部科学大臣賞を受賞、第17回日本管弦打楽器ソロ・コンテスト弦楽部門にて埼玉県教育委員会教育長賞、サクラジャパンミュージックコンペティションチェロ部門カテゴリーBで第3位受賞。

上山音楽祭〜ル・シャトーかみのやま〜に出演。  
これまでに西山健一、花崎薫、中木健二の各氏に師事。  
東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学1年次に在学中。